

# 余白を楽しむ部屋 オープンハウス

見学！  
FREE!

▶開催日時 平29年10月14日sat 10:30~17:00  
15日sun 14:00~17:00

設計担当  
山口の在席日

15日  
sun

自由な時間にお越しいただき、見学をして頂くスタイルとなりますが、大卒の来場時間のチェックをお願いします。来場者が集中しそうな場合、調整をお願いする場合がございます。

▶開催場所 世田谷区某所のクライアント宅

最寄り駅は田園都市線の「用賀駅」となります。住所等の詳細は、申込受付後にメールにてお伝えいたします。

▶▶▶お申込はこちら

## 見学FREE！

フラ〜と見学してみたい方も、じっくりスタッフと話したり相談したい方も、

これから住まい探しをスタートする方も、既にリノベ経験者の方も、DIY塗装に興味がある方も、

今回のオープンハウスは、自由にご覧いただくスタイルで開催しますので、お気軽に見学にいらっしゃってください。

## こんなお部屋です

### ■築43年

開催のお部屋は、昭和49年に建築されたマンションの一室です。給排水管の交換等、目には見えないけれど気になる部分も含めて、リノベーションをしました。中古マンション×リノベは気になるけど、「どこまで、できるのかな？」と心配に思っている方のために、スケルトン時の写真などもご用意いたします。

### ■76㎡のワンルーム？

なんと扉はトイレ、バスルームのみ。それなのに、リビング・キッチン・寝室・収納など、きちんと各々の空間が存在しています。ワンルームなのに、歩いていて楽しい部屋になっています。

### ■廊下がない

全部がお部屋であり、全部が廊下。通路とスペースが一体化しています。限られた面積の中で、「廊下って勿体無い。でも、ワンルームはちょっと、、、」という方には、とっても参考になる間取りです。

### ■業務用のキッチン

とっても美味しそうな朝食をインスタにアップされていて、お料理の上手なYさん。当初は「自分たちには、カッコよすぎるのでは？」と心配されていましたが、黒い塩ビタイルの床など、全体の雰囲気を見ると、きっとしっくりくるだろうと、オールステンレスの業務用キッチンを設置することにしました。

### ■グルグル回って、なんか楽しい

部屋の中心に大きな箱。その中にはトイレやバスルームが入っています。3方向に窓があり、色々な角度から光が入り、どこにいても気持ち良く、ついグルグルと回りたくなるお部屋です。

## 余白を楽しむ

クライアントYさんご夫妻との対話の中から生まれたキーワードは『余白』。

これから長く住んでいく住まい。でも実は、心地良さって、家族の状況や気分によって、その時々で変わってしまいます。

なので、今の考えだけで、全てを決めすぎないように、でも「念のため、、、」とむやみに部屋を作るのでもなく、

ご自身の色に染めていくことが得意なYさんご夫妻が、ずっと飽きる事無く、アレンジを楽しみながら、育てていけるように、余白を多く残しておくことにしました。

余白に色をつけるのは、Yさんご夫妻です。きっと、5年後、10年後、20年後、設計者すらも想像していない色彩が広がっているはずです。

## DIY塗装のコツも教えます！

お引越し後に、一部Yさんご夫妻が住みながら壁の塗装をする予定です。

オープンハウスでは、塗装に必要な材料や道具も展示しますので、「自宅を塗装してみたいけど、どうやるんだろう、、、」というあなた！スマサガ設計スタッフが、DIY塗装のコツを教えます。

## 山口貴之 (設計担当) より

もしお時間が許せば、ぜひ朝・夕の2回お越し頂きたいです。午前中は、部屋全体が明るく、単純に気持ちが良いんですが、午後3時くらいになると、クローゼットの間に潜んでいる小さい窓からの西日がとても綺麗です。

全体としては、上で書いた「余白」を感じながら、自分だったらどう使う？と考えながら、グルグルと歩き回って見て頂くと、楽しんでもらえると思います。

マニアックなところでは、実は、脱衣所を兼ねたトイレが、結構面白い空間になりました。部屋の真ん中にあるのですが、実は一番天井が高くて、入るとふっ広がる感じがして、一瞬外っぽさを感じます。トイレは使えませんが、良かったら実際に入って、座ってみて欲しいです。

住まいの購入を考えている方はもちろんですが、単純に気持ちのよい空間になっているので、それを感じに来て頂ければと思います。

みなさんのお越しをお待ちしております！

お気軽に、遊びにいらしてください！お待ちしております！

▶▶▶お申込はこちら